

◆ 目標達成のための事業内容 ◆ ●●● 具体的取組有り

目標	施策	事業	R6達成状況	R6取組状況	
【目標1】 公共交通を「支える」「活用する」地域住民の活動促進	1.公共交通を「活用」する市民の意識づくり	1.観光列車やイベントでの市民による活動	○	鉄道の乗客を園児や地元団体がお出迎え	
		2.地域イベントと連携した公共交通の活用	○	JRさわやかウォーキング、FDG、大正村フォトログ、みのじのみのり祭り、まちなか市、ENAFES、ウィメンズラリー等と連携	
		3.SLの復元を通じた地域づくり	○	SL乗車体験(年5回/287名参加)、ふれあいイベント152名参加、SLファンクラブ加入促進、SL復元検討委員会での調査検討(条件付きでSL復元可)	
		4.待合時間を有効活用できる結節点	○	令和5年7月より商業施設2Fに「恵那未来キャンパス」開設。20時まで利用可能	
	2.公共交通を「支える」市民の活動促進	1.明知鉄道が有するさまざまな価値の発信	○	明知鉄道連絡協議会、交通会議にて情報発信、フォトコンテスト駅舎掲示、開業90周年写真展の開催	
		2.沿線環境の整備	○	地域住民による景観整備・駅舎花壇の手入、阿木高、恵那農業高生による駅舎装飾	
		3.収入源の拡大	●	グリーン会員証、明知鉄道1日乗車券(市内バス無料)の販売(企画切符:栗型・うちわ切符・WRC切符)、明知鉄道定期代補助制度の創出	
		4.モビリティマネジメントの推進	●	公共交通シンポジウムの開催準備(R7.2月16日)、バス乗り方教室の開催、ワンコインパスポートの発行、高校生向け通学モデルコース・定期券利用促進チラシの作成配布、食堂車の運行、バス時刻路線マップの作成配布、小旅動画の作成配信、壮健クラブへのワンコインバス周知	
	3.運転手確保に向けた取り組み	1.交通事業者との連携による募集活動	○	中津川・恵那おしごとフェア2024への参加(3社)、事業者によるPR	
		2.資格取得の奨励策の調査・検討	△	現状把握	
【目標2】 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成	1.地域全体の総合的な公共交通ネットワークの形成	1.恵那駅周辺での循環線の新設	●	まちなか巡回バス(地元要望によるバス停移設)、シェアサイクルのステーション拡充	
		2.バス路線の見直し	●	移動可視化データを活用した旧恵那地区、まちなか巡回バスや、デマンド運行内容の改正(上矢作地区、明智地区)、新型車両の明知鉄道カラーのラッピング	
		3.明知鉄道の1時間1本化	○	準パターンダイヤ一部設定	
	2.快適な公共交通利用環境の整備	1.施設の更新	○	鉄道施設の整備、バス車両の更新(1両)	
		2.P&R、サイクルトレインの推進	○	サイクルトレインの実施(9人)R6.9開始	
		3.鉄道・バス共通1日乗車券の発売	△	明知鉄道1日乗車券(市内バス無料)の販売 今後鉄道も含めて検討	
	3.関係者との連携強化	1.恵那峡線・大井町東線・大井町西線・明智線の改善・利用促進	○	恵那峡線、大井町東・西線を地域公共交通会議の協議路線とし今後一体的な利用促進を実施する	
		2.隣接自治体との関係強化・組織間ネットワークの充実	○	令和5年度より明智線を維持するため、東濃鉄道・恵那市・瑞浪市で協定締結	
	【目標3】 域外から来た人や高齢者が抵抗なく自然に移動できる環境の整備	1.当地域に適したMaaSの実現	1.運賃のキャッシュレス化	●	1日乗車券のキャッシュレス化をR5.3月に開始、自主運行バスのデジタル回数券及び定期券PayPayの導入(令和7年3月導入)、東濃鉄道デジタル回数券の実施
			2.人とアプリによる「交通コンシェルジュ」	●	恵那市交通コンシェルジュ(人・WEB)をR4.10月から運用開。WEBサイトのデザイン変更及び機能の拡充、LINEメニューの変更
3.日帰り旅コースの設置・運用			○	市交通コンシェルジュ内で公共交通を利用した「小旅」コースを設定(4本拡充)	
4.定額制乗り放題運賃・年間パスポート			○	市内バス1日乗車券をR5.3月発売。ワンコインパスポートの発売	
5.モードを跨いだ運賃設定			○	市自主運行バスと東濃鉄道営業路線の運賃の統一をR5年3月に開始	
6.移動データの取得			○	AI画像認識技術で映像を数値に変換した移動データの可視化を導入	
2.新たな技術を活用した付加価値の向上		1.自動運転の導入推進	○	自動運転実証実験に向けたルートの検討及び自動運転バス体験試乗会の実施	
		2.EV車両の導入推進	○	バス事業者によるEVバス試乗会、イベント時のc+podの試乗会、自動運転バス体験試乗会の実施	
3.バリアフリー化を通じたサービスアップ(現状維持から発展へ)		1.駅舎などのバリアフリー化	×	未検討	
		2.ボランティア車掌の創設	×	未検討	
4.観光列車の推進		3.外国語案内・バス系統番号の表示	○	コンシェルジュサイト内一部外国語対応。バス系統番号を全バス車両に設置	
		1.観光列車と広報・周知の充実	○	イベント時における観光列車の周知	
		2.観光列車やイベントでの市民による活動(再掲)	○	事業1-1-1	